

<「事務事業評価（自己評価）結果」の見方>

評価結果は、「施策体系別事務事業一覧表（平成20年度）」の順に掲載しています。

事務事業コード	事務事業の対象	事務事業の意図						今後の課題		改善の方向性	事業実施の方向性
0502900	職員、市民	効率的な行政運営、施策展開を可能にし、その過程の透明性を高めるためのシステム構築を進める。						・事務事業評価を何(総合計画の進捗管理・課内での事務事業の改善協議、予算等との連動)に活用するか設計ができていないことから、評価シートに記入するのみの作業となっており、早急に事務事業評価を活用するシステム構築が必要がある。 ・職員に事務事業評価の目的等が理解されていないことや浸透していないことから、管理職及び一般職員の研修を進める必要がある。		・今後も職員研修を進める。 ・総合計画基本計画の取組事項に就いての評価で良いのでは？(他市の状況等の情報が必要である。)	継続する
事業名											
行政評価推進事業	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)	計画	実績	・事務事業評価を何(総合計画の進捗管理・課内での事務事業の改善協議、予算等との連動)に活用するか設計ができていないことから、評価シートに記入するのみの作業となっており、早急に事務事業評価を活用するシステム構築が必要がある。 ・職員に事務事業評価の目的等が理解されていないことや浸透していないことから、管理職及び一般職員の研修を進める必要がある。	・今後も職員研修を進める。 ・総合計画基本計画の取組事項に就いての評価で良いのでは？(他市の状況等の情報が必要である。)	継続する	
	評価実施事業数	件	540	527		事業費	365				309
					特定財源	0	0				
					一般財源	365	309				
所管課											
政策課	数値化できない成果	職員の意識改革									

- ① 「指標」は、事務事業ごとに設定した指標のうち、特に重要視する指標のみを掲載しています。
- ② 「計画(予測)」した指標の値とそれに対する実績値を示しています。
- ③ 「指標化できない成果」は、事務事業の成果を数値で表すことが困難な場合にここに記述しています。
- ④ 「コスト」
 - ・「事業費」・・・各事務事業の予算調整室・決算に相当。職員の人件費は含まれておりません。
 - ・「特定財源」・・・国、県支出金、市債、その他（使用料、負担金、雑入等）で当該事務事業に充当される財源。なお、水道事業における水道料金、病院における医業収入等についても便宜上、特定財源として掲載しています。
 - ・「一般財源」・・・「事業費」－「特定財源」で算出され、市税や地方交付税等で賄われます。

<その他注意事項>

- 事務事業評価は、市の行政活動のうち「成果を求め得るもの」、「職員の努力により改善することが可能なもの」を対象としています。したがって、「事業費」、「特定財源」の合計は、市の決算書等の数値とは合致しません。